

防雨形

- このたびは東芝製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- 正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客さまはお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

あとから照度センサー

1. 専用照明器具に取り付けることにより、照度センサー機能を持たせることができます。
2. 照度センサーが周りの明るさを検知して自動的に点灯する機能を持っています。
3. 送り配線用コネクタ（別売：DIK-1305）を接続することで、2灯同時に点灯させることができます。

事前に確認ください

- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 電球形蛍光器具へ取り付けした場合、センサーの動作が多く、ランプの点滅が多い場所（明るさの変化が大きい場所など）に使用しますとランプ短寿命の原因となります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●照度センサースイッチの取り付けは、取扱説明書に従い
確実に行ってください。
取り付けに不備がありますと、落下・
感電・火災等の原因となります。



取り付け

●照度センサースイッチの電源接続は、取扱説明書に従い
確実に行ってください。
電源接続が不完全ですと、感電・火災等の
原因となります。



電源接続

●照度センサースイッチに直接水をかけたり、すきまなどに
針金などを差し込まないでください。
照度センサースイッチの破損による
けがや感電・火災の原因となります。



●照度センサースイッチを分解や改造したり、部品を変更
しないでください。
落下・感電・火災の原因となります。



改造

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●交流100V（50Hz、60Hz）以外の電圧で使用しないで
ください。過電圧を加えると照度センサー
スイッチや照明器具の寿命が短くなったり、
加熱による火災の原因となります。



電源電圧

●調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用は
できません。調光器が取り付けられている配線で
ご使用になりますと短寿命の原因となります。



●この照度センサースイッチは防湿形ではありません。
●塩害地や湿気の多い場所では使用しないでください。
部品の腐食や結露の原因となります。

●振動の激しい場所や、衝撃の加わる場所では使用しない
でください。破損の原因となります。

●風の強い場所には取り付けしないでください。
器具の落下やセンサーの誤動作の原因となります。



防水

●この器具は5～35℃の温度範囲で使用するよう設計
してあります。



温度

●照度センサーのお手入れの際は、
必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。



電源を切って

●照明器具のランプ交換の際は、必ず器具に表示されているランプの種類、ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。
間違った種類、ワット（W）数のランプをご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。



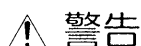
⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具、照度センサーには寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1解説による。）
- 周囲温度が高い場合、点灯および動作時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

■お手入れのしかた

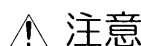
⚠ 警告 お手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。

■人感センサースイッチはぬるま湯またはうすめた中性洗剤を浸した布をよく絞ってから拭いてください。



警告

■人感センサースイッチに直接水をかけて
洗わないでください。
破損・感電・火災等の原因となります。



注意

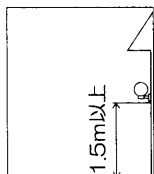
■ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品
で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでく
ださい。破損等の原因となります。

■照明器具を取り付ける前に

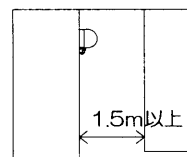
- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。(1つの壁スイッチには1台でご使用ください。)
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 電球形蛍光灯器具との組み合わせでは、センサーの動作が多く、ランプの点滅が多い場所(明るさの変化の大きい場所など)に使用しますとランプの短寿命の原因となります。
- 照度センサースイッチの性能を確保するため、照明器具の設置場所は十分検討の上決定してください。

人感センサースイッチの検知エリアを考慮して照明器具を設置してください。

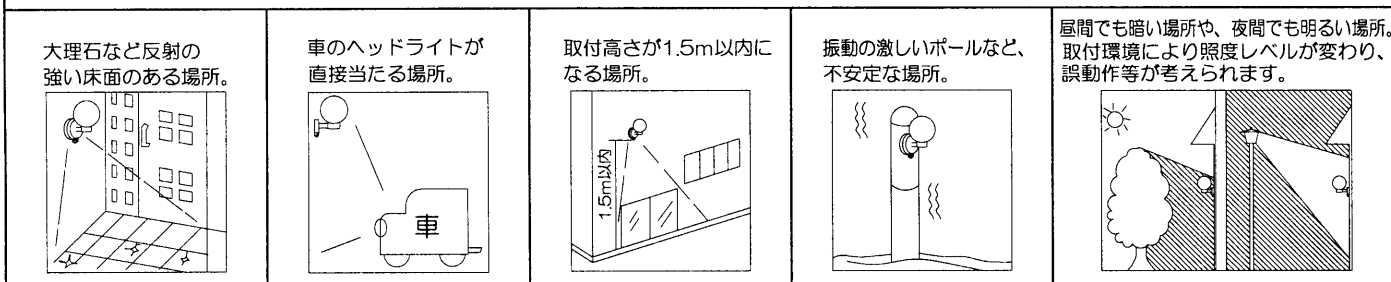
- 高さ1.5m以上に設置してください。



- 器具本体から出た光の反射によって起こる自己点滅を防ぐため、白壁などから1.5m以上離して取り付けてください。



■次のような場所には取り付けないでください。(検知しなかったり、誤動作、故障の原因になります。)

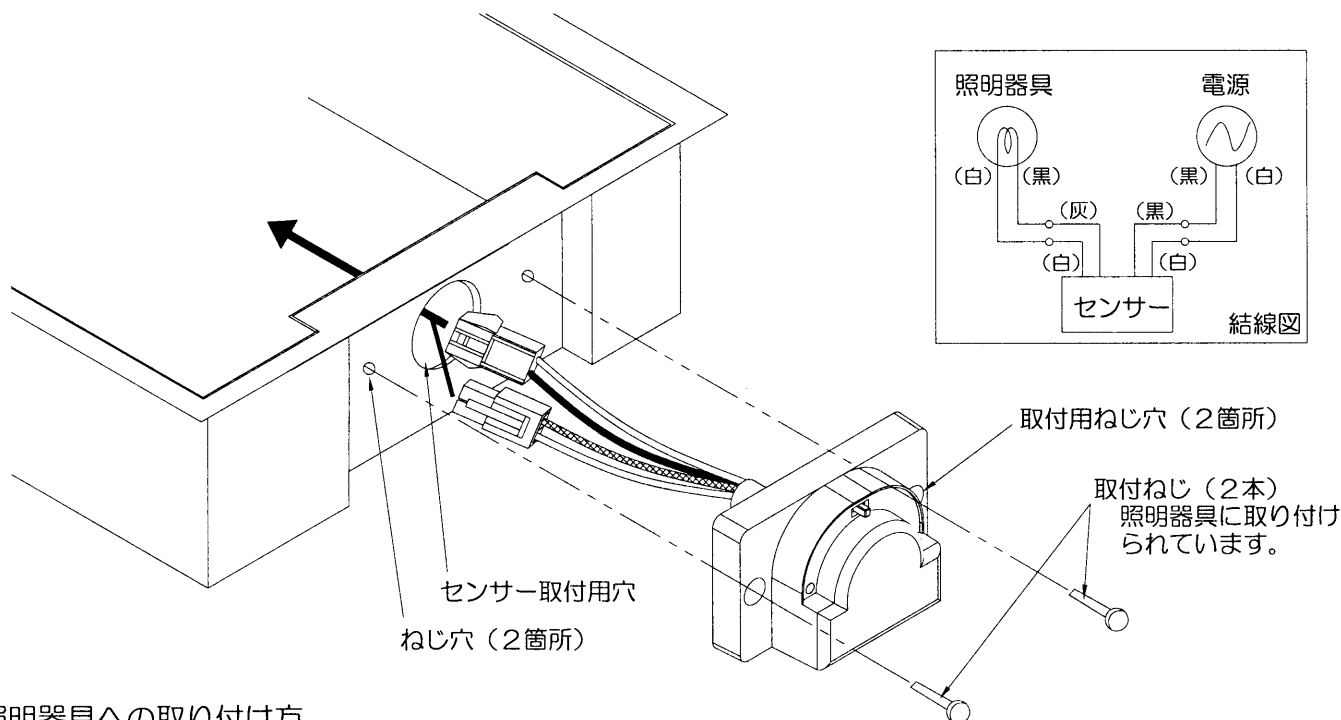
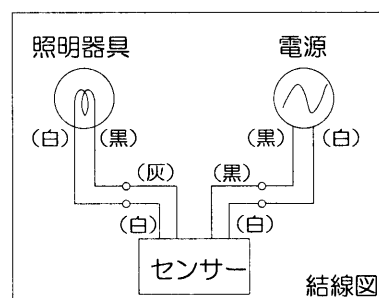


■照明器具への取り付け方

取付専用照明器具以外は取り付けできません。

⚠ 警告 必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。

●照明器具の姿図は参考です。



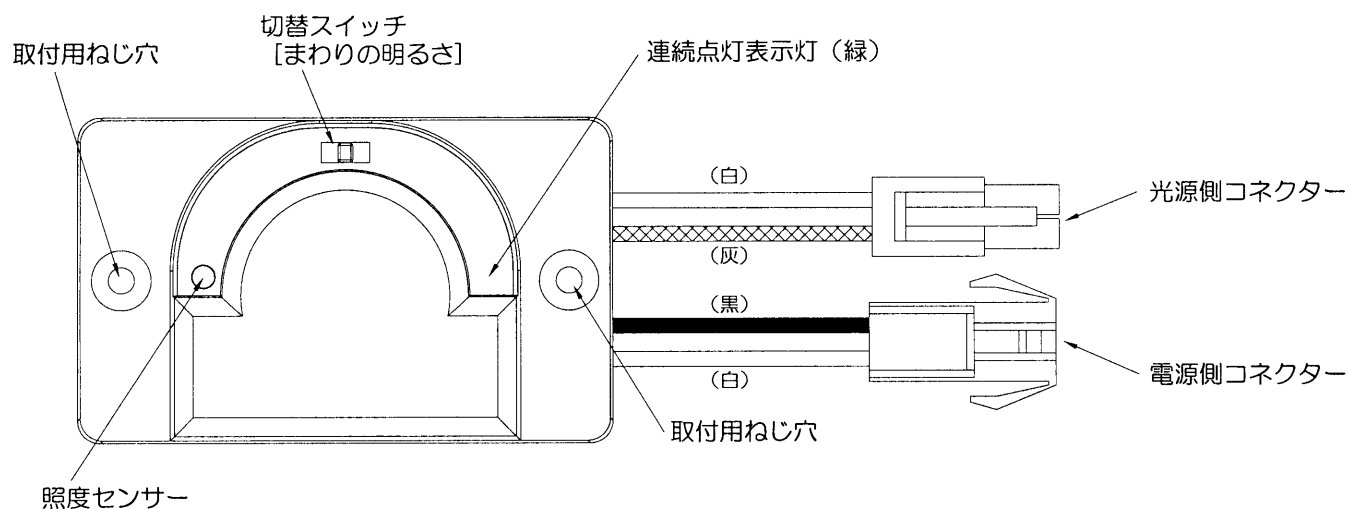
●照明器具への取り付け方

1. 照明器具のセンサー取付用穴をふさいでいる、ゴムパッキンを取り除き取付ねじ2本を照明器具から取り外してください。(※取付ねじ(2本)は、人感センサースイッチを取り付ける際必要となります。)
2. 照明器具のねじ穴とセンサー取付用ねじ穴の位置に合わせ取付方向を確認してください。(※逆方向には取り付けません。)
3. 照明器具のセンサー取付用穴からセンサーのコネクターをすべて入れてください。
4. 取付ねじ2本で人感センサースイッチを取り付けてください。
5. 照明器具内のコネクターを外し、センサーのコネクターと接続してください。

⚠ 警告 感電、火災のおそれあり

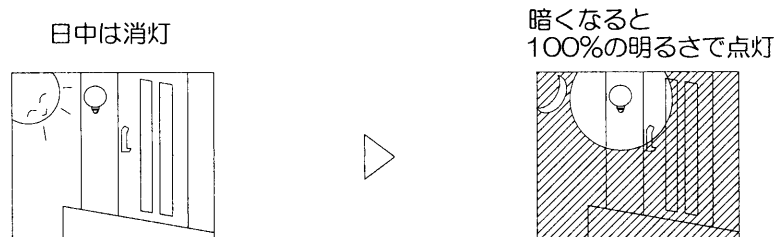
- 照明器具に遮熱板が付いている場合は、遮熱板をはずしてコネクターを接続してください。コネクターを接続したあとに必ず遮熱板を取り付けてください。
- 照明器具にコード止め(結束バンド)が付いている場合は、センサーのコネクターをコード止めに通してからコネクターを接続してください。コネクターを接続してからコード止めで固定してください。

■各部のなまえ



■センサー機能について

- 照度センサースイッチの切替スイッチを切り替えることにより、設定を変更できます。



■設定方法

- 壁スイッチをONすると約1分間全光点灯します。その後約5秒間消灯してからセンサーが動作します。
- 使用中に切替スイッチを切り替えると、約5秒間消灯してから設定状態で動作します。



暗 切 明

まわりの明るさ

「暗」：約15ルクス以下となると
100%の明るさで点灯します。



暗 切 明

まわりの明るさ

「明」：約45ルクス以下となると
100%の明るさで点灯します。



暗 切 明

まわりの明るさ

「切」：周りの明るさに関係なく
100%の明るさで点灯します。

■故障かな？と思ったら

- センサーの動作が故障かな？と思ったら下記を参照に点検を行ってください。

現象	考えられる原因	処置方法
周囲が暗く なっても点灯 しない。	電源接続が正しく行われていない。	電源を正しく接続してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	壁スイッチ（電源）がOFFになっている。	壁スイッチ（電源）をONにしてください。
	壁スイッチが故障している。	壁スイッチを交換してください。(工事店等に依頼してください。)
	ランプが切れている。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	センサーに周りの光が入っている。	光が入らないようにしてください。※1
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	タイマー回路等に接続されている。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
点灯したままで 消灯しない。	[まわりの明るさ]スイッチが「切」になっている。	[まわりの明るさ]スイッチを「暗」または「明」に設定してください。P3
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)

■故障かな？と思ったら（つづき）

現象	考えられる原因	処置方法
ランプが短寿命である。	ランプ不良の場合がある。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	電源電圧が高めである。	電圧が高いとランプ寿命が短くなります。白熱電球は110Vのランプを使用することをおすすめします。
	振動が多い場所に取り付けてある。	振動でランプが切れる場合があります。振動がない場所に取り付けてください。
	他社製ランプで器具に適合していない。	当社指定ランプをご使用ください。
	電球形蛍光灯器具でランプの点滅が多い場所で使用している。	検知エリアを調整してください。白熱灯器具に交換してください。
明るさに関係なく点灯する。	[まわりの明るさ]スイッチが「切」になっている。	[まわりの明るさ]スイッチを「暗」または「明」に設定してください。P3
	電源電圧の一時的で急激な変動があった。	※2
ランプが点滅する。	ランプの光を照度センサーが検知してしまっている。	器具設置場所を変更してください。※1

※1 反射が強い床面や壁面に取り付けると、ランプの光が反射して、照度センサーが明るくなったと検知して消灯し、消灯後暗くなったと検知して再び点灯するといった点滅状態となる場合があります。（点滅間隔は約5分）この場合、ランプ照射部分が可動できるものは床面や壁面を照らさない方向に可動させてください。その他の器具は、器具の設置位置を変更するか、床面や壁面が反射しないような措置が必要となります。

※2 電源投入直後は約1分間ランプ点灯状態となりセンサー内のマイコン調整を行います。マイコン調整が終了するとセンサーは約5秒間消灯してからセンサー待機状態となります。

製品形名	仕様	
DIK-1223 (K)	本体：黒	お問い合わせの際は、製品の形名、色、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
DIK-1223 (W)	本体：白	

■保証とアフターサービス

形名			
★お客様	お名前	ふりがな	
	ご住所		
★ご販売店	保証期間	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
	住所・店名		
		電話	

東芝ライテック株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-21（日本生命春日町第2ビル）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無ご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

（右記をご覧ください）

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
- ・保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。その際は、器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障および損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障および損傷
2. 離島および難所に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- ・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・補修用性能部品の保有期間
- ・弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

- ・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合『東芝家電修理ご相談センター』 0120-1048-41

- ・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談『東芝家電ご相談センター』 0120-1048-86

携帯電話、PHSからのご利用は（03）3426-1048（有料）

*フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

電話で
365日
24時間
お応えします

東芝ライテック株式会社 東芝ホームライティング株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-21（日本生命春日町第2ビル）